

報道資料

令和7年（2025年）9月8日

報道機関各位

函館市教育委員会生涯学習部文化財課

「五稜郭クリーン作戦」実施に係る取材について（依頼）

このことについて、下記により実施予定ですので取材について、よろしくお願ひします。

記

- 1 日 時 令和7年9月17日（水）〔雨天中止〕
午後2時15分～午後3時10分
- 2 場 所 特別史跡五稜郭跡（函館市五稜郭町）
- 3 主 催 者 函館大妻高等学校
- 4 内 容 観光案内板清掃
※日程の詳細につきましては別添実施要項をご参照ください。
- 6 連 絡 先 函館大妻高等学校
教務部長 影 朋希
電話 0138-52-1890

文化財課 文化財担当
主査：太田
電話 0138-21-3456

第 50 回「函館市観光地美化教育ボランティア実践活動」実施状況

< 主 旨 >

1. 本校ボランティア精神に基づき、「クリーン作戦」という実践を通して、本校生徒たる自覚を持たせる。
2. 21 世紀の国際観光都市函館の担い手であることを認識させる。
3. 『函館市ごみの散乱防止に関する条例』(H5.3.29 条例第 10 号 5.30 施行)に基づき、美しく快適な生活環境と良好な都市環境の形成を目指すとともに、現代を生きる若者として地球環境を守るために積極的に清掃奉仕活動を実践する。

<実施状況>

○第 1 回～第 16 回（昭和 52 年～平成 4 年）

「函館地区クリーングリーン作戦」

※1 年生全員による春季遠足における観光地美化教育実践活動として、高龍寺から立待岬までの西部地区散策道路等の清掃活動を実施。函館市が失業者対策等で清掃活動を実施し、ゴミも無くなり平成 4 年で終了した。

○第 17 回～第 30 回（平成 5 年～平成 18 年）

「シーサイドクリーン作戦」

※函館市商工観光部観光室との話しあいにより、単独のボランティア清掃活動として湯川地区のプリンスホテルから湯川観光ホテルまでの海岸および松倉川沿いの清掃活動として実施。湯川海水浴場の開設に伴い、函館市における整備が進み平成 18 年に終了。

○第 31 回～第 38 回（平成 19 年～平成 27 年）

「西部地区クリーン作戦」

※函館市商工観光部観光室との話しあいにより、西部地区（弥生町・大町・元町・末広町・豊川町・宝来町・青柳町）散策コースの観光案内板（12 箇所）や観光説明板（35 箇所）及び周辺の清掃奉仕活動として実施。

○第 39 回～第 49 回（平成 28 年～令和 7 年 6 月）

「五稜郭クリーン作戦」

※函館市観光部観光企画課との話しあいにより、函館市教育委員会協力の下、史跡五稜郭内の案内板（3 基）、説明板（16 基）、史跡標柱（2 基）、道標（5 基）、注意板（3 基）、野外模型（1 基）、観光看板（3 基）及び周辺の清掃奉仕活動として実施。

第 42 回～第 44 回（令和元年～令和 3 年）新型コロナ対策感染症対策により中止

< 表 彰 歴 >

昭和 56 年 8 月 13 日「感謝状」（北海道知事）

平成 6 年 2 月 18 日「歴風文化賞」（函館の歴史的風土を守る会）

平成 6 年 5 月 19 日「感謝状」（函館観光協会）

平成 15 年 7 月 21 日「北海道運輸局長表彰」（海の日を祝う会）

令和7年9月2日

令和7年度「五稜郭クリーン作戦 第2弾」実施要項

(敬称略)

実施日	令和7年9月17日(水) [雨天中止]			
主旨	<p>1. 本校ボランティア精神に基づき、「クリーン作戦」という実践を通して、地域社会への貢献を目指す。</p> <p>1. 国際観光都市函館の担い手としての自覚を持ち、景観の美化を目的とする。</p> <p>1. 「函館市ごみの散乱防止に関する条例」(H5.3.29 条例第10号 5.30施行)に基づき、美しく快適な生活環境と良好な都市環境の形成を目指すとともに、現代を生きる若者として地球環境を守るために積極的に清掃奉仕活動を実践する。</p>			
内容	特別史跡五稜郭公園の観光案内板等の清掃奉仕活動			
集合場所	出発時 - 体育館玄関前 現地到着時・清掃終了時 - 奉行所前広場			
集合時間	体育館玄関前 - 14:15 奉行所前広場 - 14:55			
形態	班行動による清掃作業(第3学年110名)			
日程	14:15 ~ 14:20	移動・体育館玄関前集合・諸注意		
	14:20 ~ 14:55	「五稜郭クリーン作戦」開始 徒歩、移動中ゴミ拾い 奉行所前広場到着後・点呼・諸注意 各班清掃区域場所を清掃		
	14:55	奉行所前広場集合・点呼・諸注意		
	14:55 ~ 15:10	クラス毎、学校へ移動		
	15:10 ~ 15:15	着替え		
引率者	校長・3年団(8名)・影・松若 合計11名			
役割分担	総括	校長	教務部同行者	影
	現地総指揮	学年主任	記録・写真	影
	文書	教務部	資料・事前準備	教務部
	函館市との連絡	函館市役所(函館市教育委員会)		教務部(影)・第3学年団
	報道機関	北海道新聞函館支社(報道部・みなみ風) 函館新聞社 北海道通信社 取材依頼文書と実施要項		教頭
その他	ポリバケツ・雑巾・火ばさみ・ゴミ袋・軍手・ビニール手袋(学校) 生徒持参品(各自)…ペットボトル(500mlサイズ以上クラスで調達) ※登校次第、水を入れる。			